

日本共産党千葉市議会議員団

敬老祝い金の継続を

問 新年度予算では、敬老祝い金を長寿祝い金に変更し、77歳の1万円を廃止、88歳は平成27年度のみ実施して、その後廃止、99歳の5万円は継続することである。この制度変更は敬老の精神に反するものであり、制度は継続すべきではないか。

答 制度の見直しにあたり、今後見込まれる対象者の増加や、医療・介護などの財政需要への対応、長寿の概念の変化等を考慮しつつ、65歳以上の高齢者などへのアンケート調査、各政令指定都市の状況なども参考にしたい。

今後、高齢化がさらに進展し、財政需要が増大する中で、見直しはやむを得ないと考えており、見直しによる財源を活用し、健康寿命の延伸と地域包括ケアシステムの早期構築に向け、認知症施策や医療・介護連携などの充実を図る。



本庁舎建設はオリンピック以降に先送りを

問 新庁舎建設は重要な課題であり、十分な必要性、財政上の問題など多くの課題をクリアする必要がある。建設費用や計画が示されたが、かなり増額となるのではないかと。市民の暮らしを優先し、耐震補強にとどめ、庁舎建設はオリンピック以降にすべきではないか。

答 昨年11月に策定した基本構想に基づき、現在作成中の基本計画(案)において、算定した建設費用を、現時点で約298億円前後と見込む。平成24年度の基礎調査で示した新築した場合の事業費とは、算定の前提条件や社会経済情勢の変化により、一概に比較できないが、単純に差し引くと約64億円の増となる。

耐震補強では現庁舎の抱える、本庁機能の「分散化」、執務室の「狭あい化」の課題は解消されず、年間約6億円もの賃借料負担や、多額の維持管理経費の負担が今後も見込まれるため、市役所機能が最も高められ、長い目でみて、一番費用負担が少なくなる新庁舎建設を進めることとしたものである。

統合型リゾートの誘致中止を

問 県の統合型リゾート(IR)誘致の報告書では、地域環境の悪化などから、誘致検討を今年度限りで中止する方向であるが、見解は。また、市は昨年12月公表の報告書で、最大で4,400億円の経済波及効果と3万人超の雇用が創出されるとしているが、その根拠の正当性は。市は、麻薬や覚せい剤同様、カジノは規制すべきで、誘致はやめるべきではないか。

答 県の調査結果の説明会では、誘致検討を中止する旨の説明はなかった。各市町村によるIR導入の検討の一助となるよう、経済効果や負の影響と対応状況や、地域住民との合意形成の重要性、調査報告書の活用などの説明があり、本市はこの報告書も参考にしたい。

本市の調査報告書での経済効果は、海外事例や各種調査結果などから想定されるIR施設の規模や来場者数、利用単価など、一定の条件設定の下で試算した。

今年度の調査結果について、市民報告会やアンケート調査により、IR導入について、賛否も含め様々なご意見をいただいたが、今後はこれを踏まえ、地域住民との意見交換などに努めつつ、法案に係る国の動向を注視したい。

平成27年第1回定例会 可決した主な議案

※各会派の賛否状況は8面をご覧ください。

補正予算：一般会計に65億5,000万円を追加

補正予算の主なものは次のとおりです。

- 消費喚起のためのプレミアム商品券等の発行 12億円
- 就業ポータルサイト創設など就業支援 1,620万円
- 幕張新都心情報プラットフォーム構築など観光振興 4,600万円
- 親子ふれあい本の提供など少子化対策 1,450万円
- 被接種者数の増に伴う予防接種事業費の増 1億2,013万円

下水道使用の状況に変更が生じたときの届け出を義務化

下水道使用料を適正に徴収するために、使用者が水道水に加え井戸水などを新たに下水道に流すこととなったときや、井戸水を使用している家庭で、世帯人数が変更になったときなどの届け出を義務付けし、届け出を怠った場合は、5万円以下の過料を科すこととします。



児童文化センターの廃止

公民館でも、児童の健全育成等を目的とした事業を実施していることを踏まえ、老朽化した児童文化センター(中央区蘇我2丁目)を廃止します。(平成27年3月31日で廃止)

市営住宅の廃止

借り上げにより設置していた次の市営住宅を廃止します。

- (1)フローラ稲毛(平成27年3月31日で廃止) 稲毛区小中台町
- (2)プラザ園生(平成27年11月30日で廃止) 稲毛区園生町

市立認定こども園を設置

2つの市立保育所が、認定こども園に移行します。(平成27年4月1日から)

- (1)千城台東認定こども園 (現千城台東第二保育所) 若葉区千城台東4丁目33番1号
- (2)幸認定こども園 (現幸第三保育所) 美浜区幸町1丁目17番6号



副市長の選任

副市長に、神谷俊一氏を選任することに同意しました。

市政のここが聞きたい

～一般質問～

13人の議員が、市政に関する一般質問を行いました。主な質問項目は次のとおりです。内容は市議会ホームページの議会中継(録画放映)をご覧ください。

<http://www.chiba-city.stream.jfit.co.jp/>

- 都市計画について (櫻井 崇 無所属)
- 障がい者支援について (森山 和博 公明党)
- 航空機騒音について (秋葉 忠雄 自民党)
- 声をあげにくい人々に寄り添う施策について (山田 京子 市民ネット)
- 千葉市の市民の力、地域の力と魅力を活かしたまちづくりについて (湯浅 美和子 市民ネット)
- 市立病院のあり方について (米持 克彦 自民党)
- カジノを含む統合型リゾートについて (佐々木 友樹 共産党)
- 千葉競輪場の今後及び公共施設の再編について (亀井 琢磨 未来創造)
- 魅力と活力の創出について (酒井 伸二 公明党)
- 新庁舎整備について (野本 信正 共産党)
- 動物公園について (宍倉 清蔵 次世代・維新)
- 世界に誇る競輪事業の未来について (山本 直史 未来創造)
- 生活保護について (阿部 智 次世代・維新)

()内は氏名と会派名 ※通告順